

革新的創薬開発研究センター

令和元年10月1日発足

新薬、新技術で、活力ある100年の人生を

我が国では、少子超高齢社会が進みつつあり、生活習慣、老化などに起因するがん、循環器、運動器、精神神経、代謝、免疫などの慢性難治性疾患が増加し、疾病構造の変化が生じてきています。このような社会の中で、人生100年時代に向けて、全ての人々が、それぞれのライフステージで、生き生きと、健やかに、安心して生活できる社会の創生が望まれています。

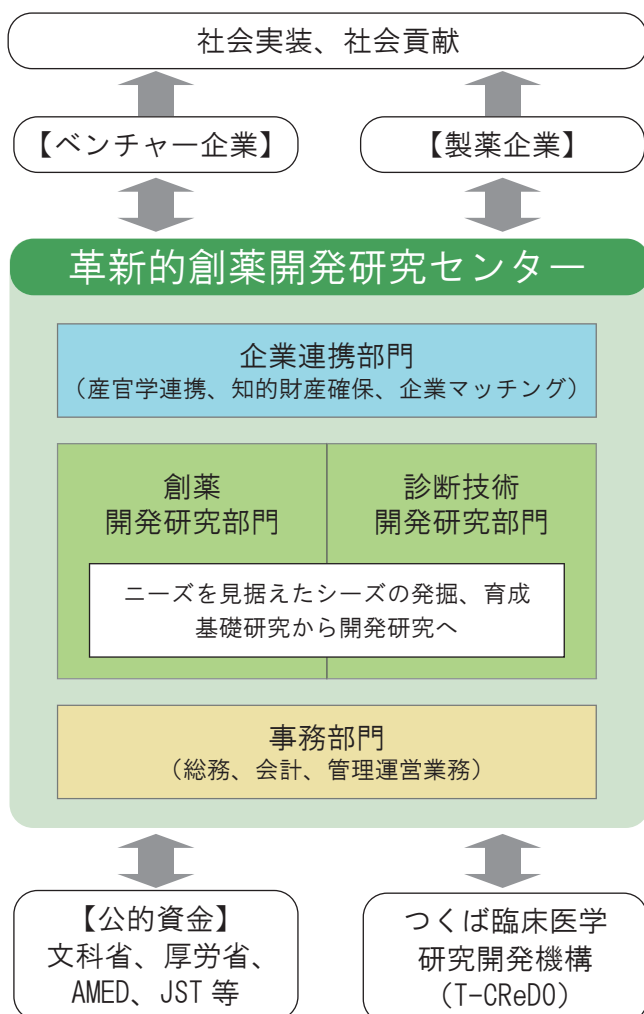
近年、再生医療、ゲノム医療、人工知能、ビッグデータの活用など、未来医療を支える技術革新に大きな関心と期待が寄せられています。本センターは、少子超高齢社会における医療ニーズに応え、シーズのさらなる発掘、育成から、これらを応用展開し、社会実装するための基礎研究と創薬・診断技術の開発研究を推進します。



澁谷 和子センター長

センターのミッション

センターの概要



期待される成果

- 生き生き健康社会の創生
- 医療産業の活性化
- 若手人材育成の活性化
- 産学連携の推進

